

平成30年度 学校経営環境分析書

吉浦中学校区 校番 15 学校名 吉浦中学校

1 学校の内外環境の分析 (太字は中学校区共通の内容)

外部環境	<p>O (支援的要因)</p> <p>①多くの地域住民・地域組織が協力的であり、学校への支援内容も充実している。 ②地域独自の伝統や文化(祭り等)が豊富で、学習素材が多い。 ③加配教員・SC・生徒指導員等の人的配置が厚い。</p>	<p>S (強み)</p> <p>①中学校区が1中学校1小学校で連携しやすく、共通理念に基づいた小中一貫教育を進めている。 ②9年間の系統的・継続的な英語学習の取組ができています。 ③学習規律が守られ、落ち着いた授業ができるようになってきている。 ④栄養教諭が配置されているために食育が充実している。 ⑤部活動に意欲的に取り組む生徒が多い。</p>	<p>支援的要因と強みを生かした活動・取組は</p> <p>★★★確かな学力 (1)小中一貫教育の推進(授業のユニバーサルデザイン化・グローバル教育の推進)</p> <p>★★豊かな心 (1)小中一貫道徳教育の充実(地域人材・文化等の活用) (2)見守り態勢の確立</p> <p>★健やかな体 (1)基本的な生活習慣の確立(時間の三点固定、「さわやかカード」の取組)</p>
	<p>T (阻害的要因)</p> <p>①小中学校が離れており、児童生徒の交流が容易ではない。 ②校区内の交通量が多く、道幅が狭く坂が多いため、交通事故が心配される。 ③保護者の価値観・考え方が多様で、協力が得られにくい家庭がある。</p>	<p>W (弱み)</p> <p>①基本的な生活が身に付いておらず、社会性が育っていない生徒がいる。 ②家庭学習習慣の定着が不十分である。 ③学力調査における通過率30%未満の生徒は減少したが固定化が進んでいる。</p>	<p>★★★確かな学力 (1)個別指導の実施 (2)家庭学習定着のための工夫</p> <p>★★豊かな心 (1)肯定的評価の実施</p> <p>★健やかな体 (1)保健体育科・部活動の充実と小中連携した体づくりの実施 (2)行政・まちづくり委員会と連携した安全確保</p> <p>阻害的要因と弱みを克服する活動・取組は</p>

2 重点課題

- ★★★ 学力の向上 (授業のUD化の推進, 指導方法・教材の工夫, 個別指導の実施)
- ★★ 道徳的実践力の高揚 (小中一貫道徳教育の充実, 肯定的評価の実施, 郷土愛を育む取組の実施)
- ★ 基本的な生活習慣の確立と体力の向上 (時間の三点固定, 「さわやかカード」活用の取組, 保健体育科・部活動の充実)